

シリーズ：デジタル時代のモノクロプリント その3 ラボ編・ラムダプリント

シリーズ「デジタル時代のモノクロプリント」その3では、インクジェット、デジタルネガに続いて、ラボ編と題し、ラボでは最もポピュラーとなったデジタル銀塩プリントのラムダプリントを中心にとり上げます。

ラムダプリントは、デジタルデータを銀塩印画紙にレーザー露光し焼き付けを行い、従来の銀塩プロセスで現像を行うものです。カラーにもモノクロにも対応しており、印画紙も、光沢、半光沢、クリスタル、バライタ等と種類が豊富ですが、今回は、モノクロペーパーを使用するラムダモノクロプリントについて、国内で唯一のラムダによるモノクロプリントであるバライタを中心に解説していただきます。また、日本写真家協会賛助会員各社のデジタルモノクロプリントについても、各社の簡単な概要を紹介する予定です。

日 時：平成30年6月6日（水）受付開始 13：30、14:00～16:00 終了

場 所：JCIIビル6F会議室（東京都千代田区一番町25番地JCIIビル）

講 師：中村 隆介（株式会社写真弘社）

定 員：60名（先着順、満席の場合のみご連絡します）

参加費：会員は無料、非会員は500円。

申込方法：FAXまたはメールで事務局までお申し込みください。

Mail : info@jps.gr.jp FAX : 03-3265-7460

シリーズ：デジタル時代のモノクロプリント その3 ラボ編・ラムダプリント

申込書

フリガナ		どちらかに○をしてください。
氏名		JPS会員・非会員 賛助会員(社名)
住所	〒	
会社名		
電話	会社 () 自宅 () 携帯 ()	
Eメール		

☆今後日本写真家協会からメールでのセミナー情報を希望しますか？ はい いいえ

*個人情報の取り扱いについて：お申込いただいた個人情報は当研究会と次回開催案内の目的のみに使用させていただきます。